



西日本FH 西日本フィナンシャルホールディングス



西日本シティ銀行



長崎銀行

統合報告書 2021

(ディスクロージャー誌 本編)



私たちは、高い志と誇りを持って
時代の変化に適応し、
お客さまとともに成長する
総合力No.1の地域金融グループを目指します。

ココロがある。コタエがある。



シンボルマークに込めた意味

このシンボルマークは、未来を拓くエネルギーである「太陽」と、躍動感あふれる「羽」をモチーフとしています。放射状に伸びる羽は、無限に広がる未来を表現しています。さらに、淡いオレンジから深いオレンジへと変化を重ねる姿には、西日本FHグループを未来に向けて進化・変革させていこうという決意が込められています。



©GROOVISIONS

編集方針

西日本フィナンシャルホールディングス(以下、西日本FH)は、このたび、投資家を中心としたステークホルダーの皆さまに、西日本FHグループの持続的成長や価値創造に向けた取組みをご理解いただくため、「統合報告書2021(ディスクロージャー誌 本編)」を作成いたしました。本報告書は、国際統合報告評議会(IIRC)が提示する「国際統合報告フレームワーク」を参考に、財務情報と経営理念・経営計画・ESG情報(環境・社会・ガバナンス)などの非財務情報を統合的に編集しています。

なお、本報告書は、銀行法第21条および第52条の29に基づくディスクロージャー資料を兼ねています。ディスクロージャー資料としてご利用の際は、本報告書及び「統合報告書2021(ディスクロージャー誌 資料編)」を併せてご参照ください。

●報告対象

期間: 2020年4月～2021年3月(一部、2021年4月以降の情報を含みます)

範囲: 西日本FH及び子会社・関連会社

●発行時期

2021年7月

見通しに関するご注意

本報告書には将来の業績に係る記述が含まれていますが、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により異なる可能性があることにご留意ください。

※計数につきましては、原則として単位未満を切り捨てて表示しています。

目次

西日本FHについて		経営基盤	
グループ沿革	3	お客さまの満足度向上に向けた取組み	43
グループ概要	5	株主・投資家とのコミュニケーション	45
財務ハイライト/非財務ハイライト	7	コーポレート・ガバナンス	47
西日本FHグループの強み	9	リスク管理	53
営業基盤の特長	11	コンプライアンス	57
成長戦略		財務・企業データ	
トップメッセージ	13	財務情報	59
価値創造プロセス・中期経営計画	19	会社情報	63
成長戦略① 業務革新	21		
成長戦略② デジタル戦略	23		
成長戦略③ ESG/SDGsへの取組み	27		

グループ沿革

西日本FHグループの中核を成す西日本シティ銀行の原点は、「中小企業専門金融機関」です。旧2行で培われた「中小企業育成のDNA」を脈々と継承し、不良債権問題等のさまざまな難題を乗り越えながら、これまで数多くの地元中小企業とともに成長の歩を進めてきました。

グループ総合金融力のさらなる強化に向け、2016年に持株会社体制へ移行。銀行・カード会社・証券会社等、多様かつ特長のある子会社を有する総合金融グループを形成しています。

2004

西日本シティ銀行誕生

2004年10月、経営基盤のさらなる強化を図るため、西日本銀行と福岡シティ銀行が合併し、西日本シティ銀行が誕生しました。

両行の子会社・関連会社については、各社の特長・強みを最大限に活かすべく、業務の再編や統合を進め、グループ総合金融力の強化に取り組みました。

2016

西日本FH誕生・持株会社体制への移行

2016年10月、グループ内の結束・連携を一層強化し、将来のさまざまな環境変化やリスクに適切に対応するため、西日本FHを頂点とした持株会社体制へと移行し、新たな経営管理態勢を構築しました。

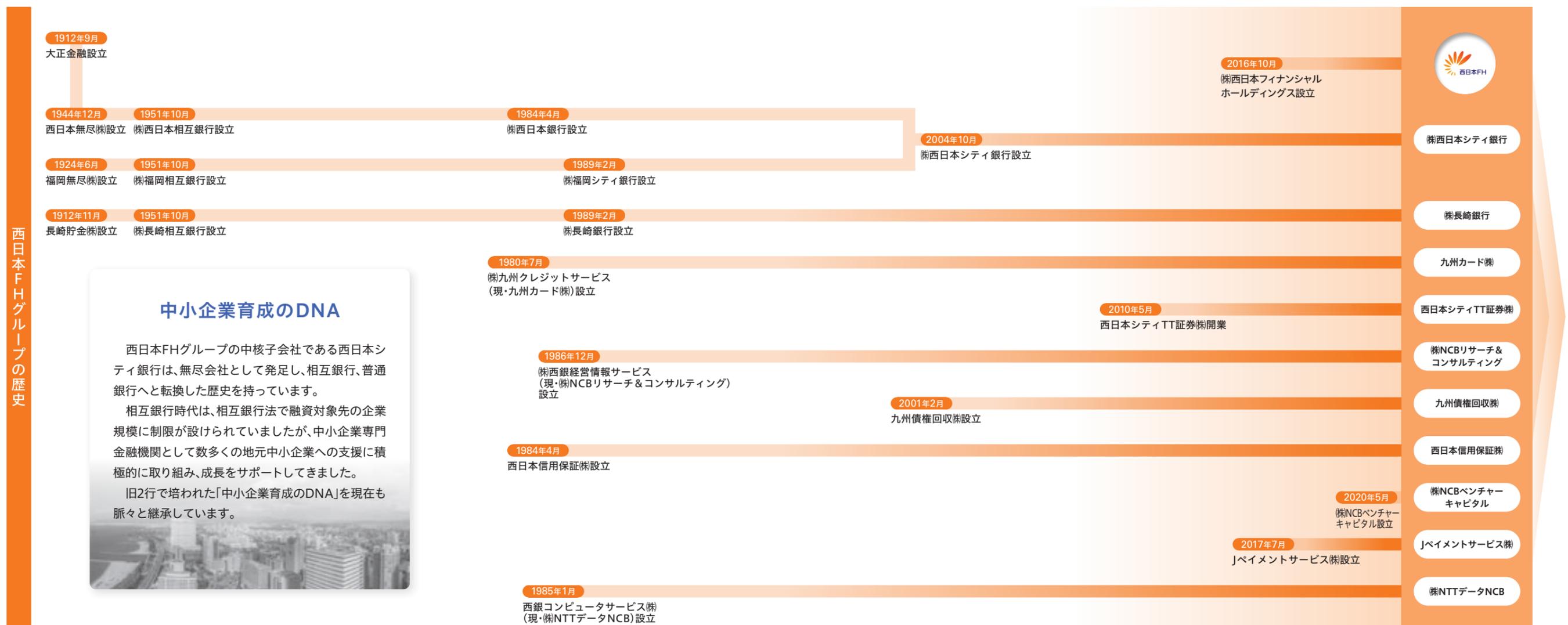
本持株会社体制の下、「地域経済へのさらなる貢献」と「グループ企業価値の最大化」に取り組んでいます。

2020

中期経営計画「飛翔2023～地域の元気を創造する～」スタート

2020年4月、2023年3月までの3年間を計画期間とする中期経営計画「飛翔2023～地域の元気を創造する～」をスタートさせました。

本中計では、3つの基本戦略「1.地域の発展をリードするグループ総合力の発揮」「2.お客さま起点の「One to Oneソリューション」の提供」「3.持続的な成長に向けたリソース革新」を展開し、「地域の元気を創造する」ことを目指しています。



西日本FHについて

成長戦略

経営基盤

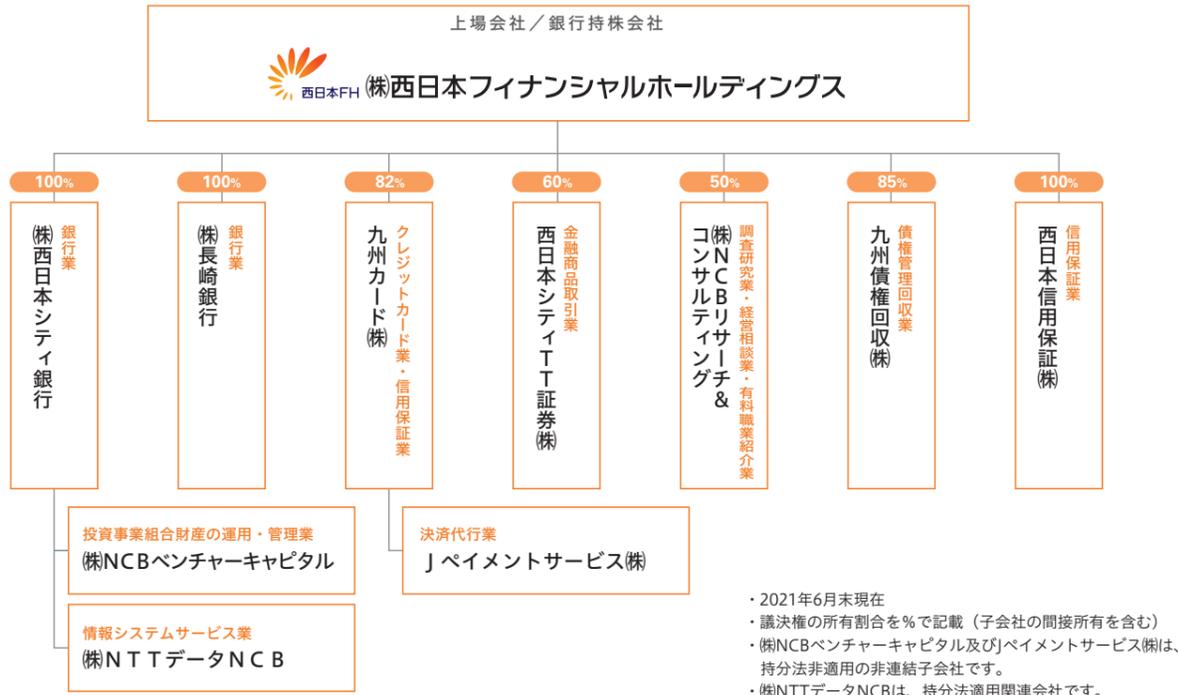
財務・企業データ

西日本FHグループは、多様なビジネスを営む有力な企業群と歴史的に親密なつながりを持っています。連結の子会社・関連会社に加え、そうした親密企業との連携を強化することにより、お客さまの幅広いニーズに対応できる態勢を構築しています。

グループ概要

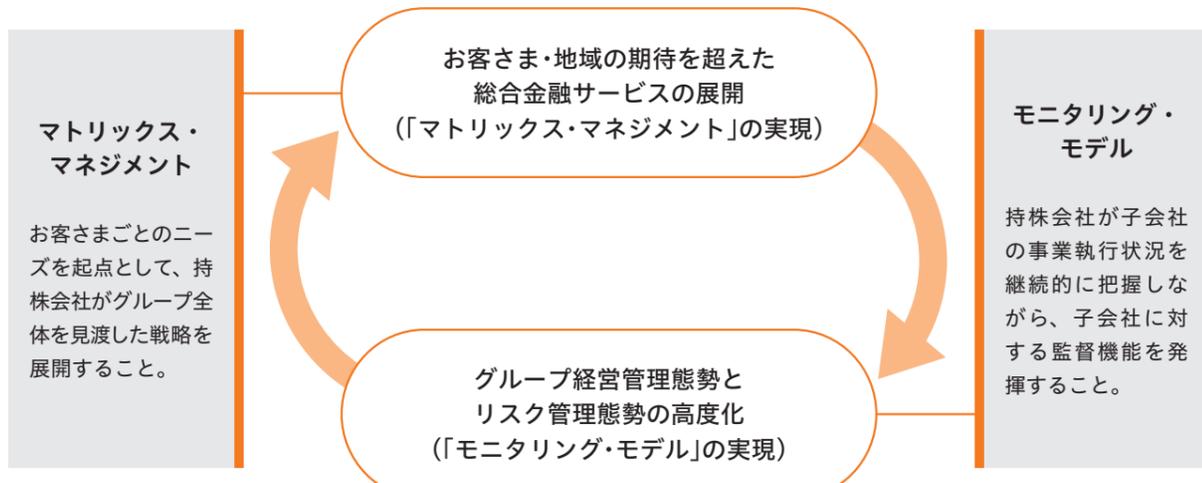
グループストラクチャー

西日本FHグループは、持株会社である西日本FHが各社を横断的に俯瞰しながら、グループの司令塔としてその舵取りを行う“各社並列型”のストラクチャーを採用しています。グループ各社が有する特長・強みを、持株会社体制のもとで最大限発揮・活用することにより、「地域経済へのさらなる貢献」と「グループ企業価値の最大化」を目指しています。



グループ経営戦略

持株会社体制のもと、「お客さま・地域の期待を超えた総合金融サービスの展開（「マトリックス・マネジメント」の実現）」と「グループ経営管理態勢とリスク管理態勢の高度化（「モニタリング・モデル」の実現）」の2つのグループ経営戦略を展開します。



ネットワーク

国内拠点

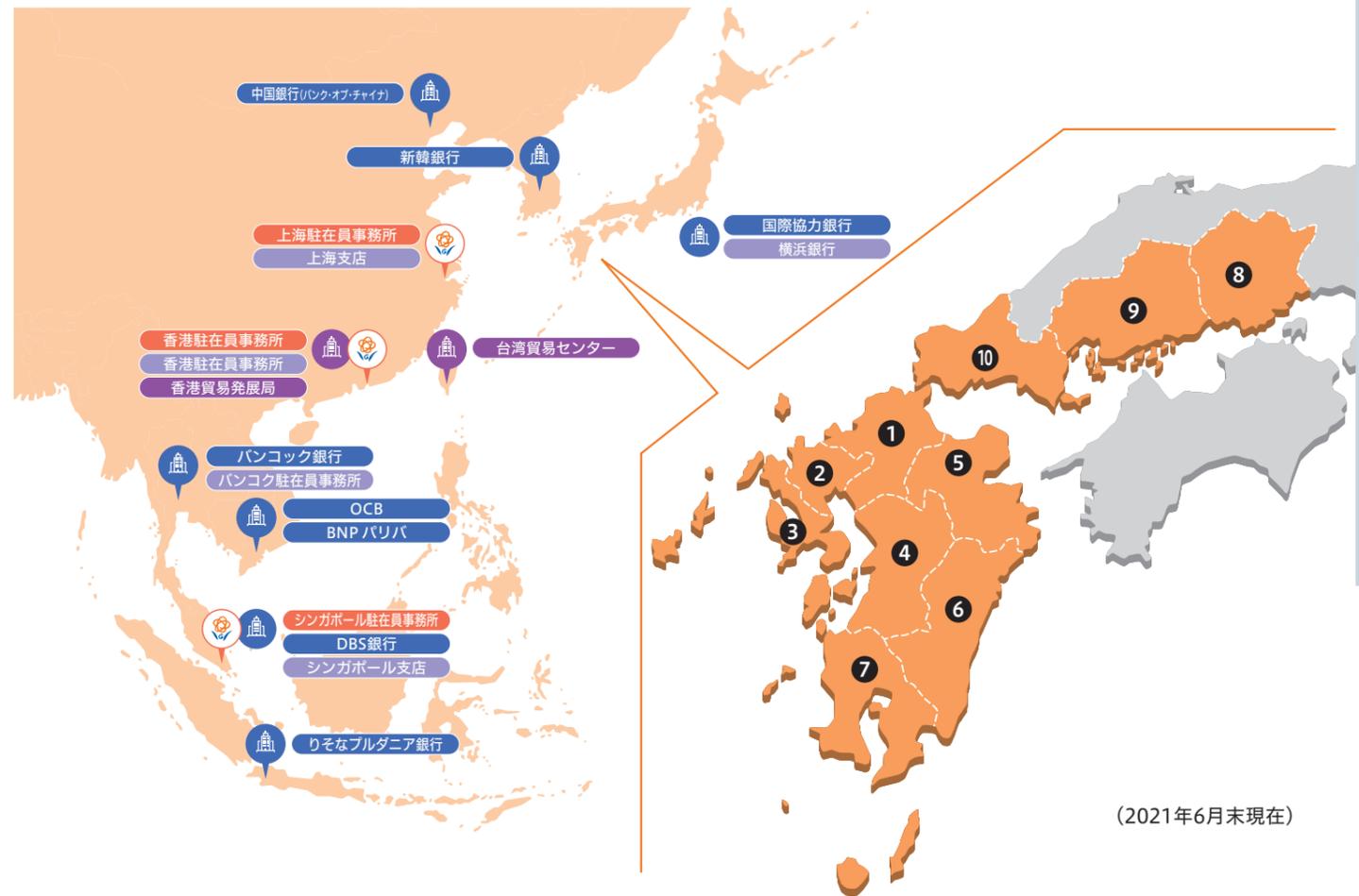
- 西日本シティ銀行 163か店※
- 長崎銀行 23か店
- 西日本シティTT証券 16拠点

※インターネット支店・ブランチインブランチ実施店等を除く

海外拠点・提携機関

- 西日本シティ銀行 3駐在員事務所
- 提携金融機関 9機関 (外銀7行、横浜銀行、国際協力銀行)
- 横浜銀行の海外拠点 アジア4拠点、ニューヨーク
- 提携機関 2機関

- 1 福岡県
西日本シティ銀行 138か店
西日本シティTT証券 13拠点
- 2 佐賀県
西日本シティ銀行 4か店
長崎銀行 2か店
- 3 長崎県
西日本シティ銀行 3か店
長崎銀行 19か店
- 4 熊本県
西日本シティ銀行 2か店
長崎銀行 2か店
西日本シティTT証券 1拠点
- 5 大分県
西日本シティ銀行 5か店
- 6 宮崎県
西日本シティ銀行 3か店
西日本シティTT証券 1拠点
- 7 鹿児島県
西日本シティ銀行 1か店
西日本シティTT証券 1拠点
- 8 岡山県
西日本シティ銀行 1か店
- 9 広島県
西日本シティ銀行 2か店
- 10 山口県
西日本シティ銀行 2か店
- (その他)
東京都
西日本シティ銀行 1か店
大阪府
西日本シティ銀行 1か店

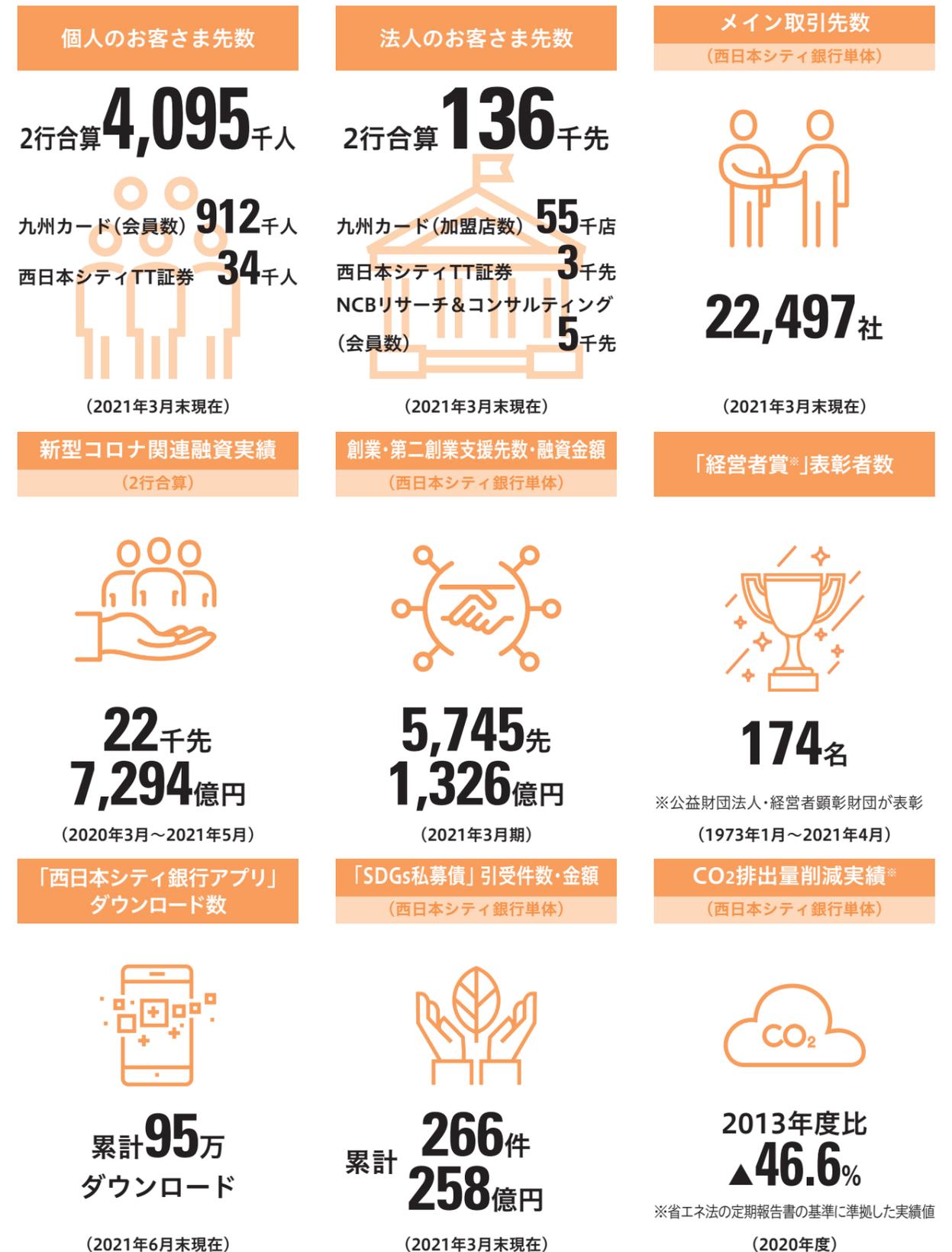


財務ハイライト／非財務ハイライト

財務ハイライト



非財務ハイライト



営業基盤の特長 ～地元九州・福岡のポテンシャル～

西日本FHグループの主要地盤である九州・福岡は、経済力に富み、大型再開発プロジェクトが進むなど、恵まれたマーケット環境にあります。

九州

九州のGDPは日本の約1割

3大都市圏に次ぐ経済規模

九州は成長著しいアジア諸国と密接な相互関係

九州には多様な産業が集積

-  **自動車** | 九州の自動車生産台数
全国シェア15%(2018年)
-  **半導体** | 九州のIC(集積回路)生産数量
全国シェア28%(2018年)
-  **農業** | 九州の農業産出額
全国シェア21%(2017年)

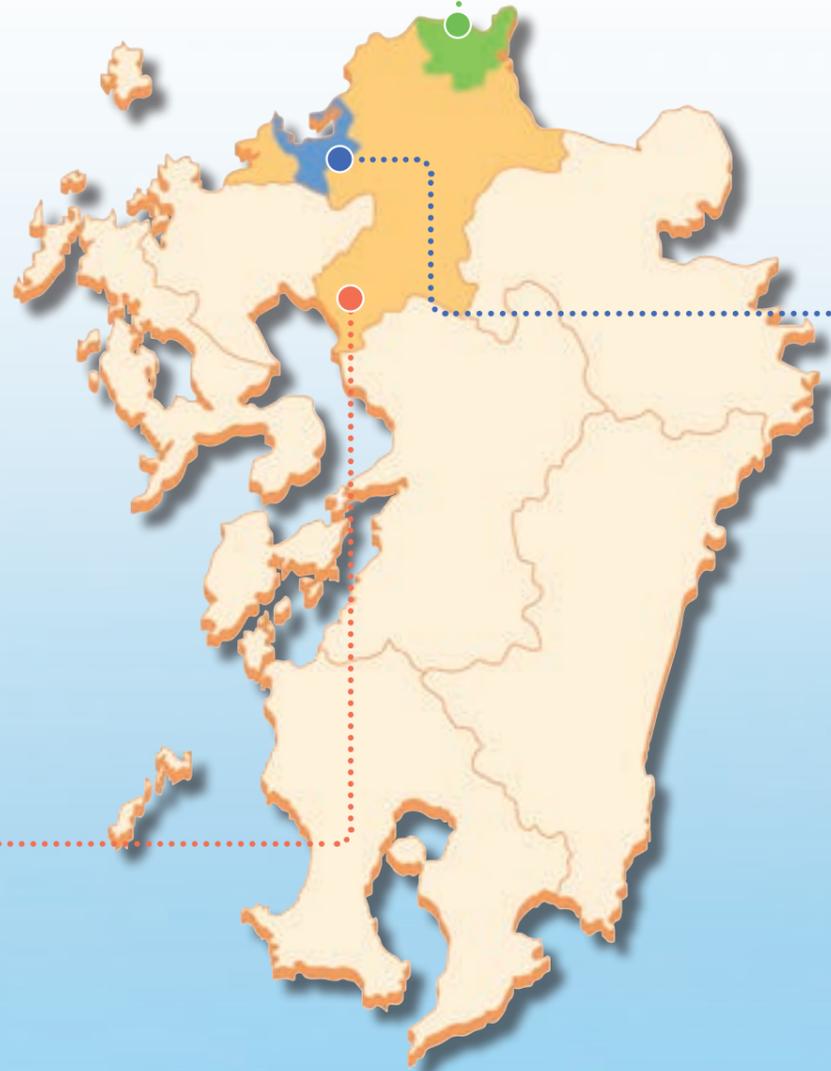
(出所)九州経済国際化推進機構、九州経済調査協会

福岡県

福岡県のGDPは九州の4割超

九州経済を福岡県が牽引

九州の中小企業37万社のうち、
**福岡県の中小企業は
13万社(36%)**



北九州市



北九州市の「産業と環境の両立」は国の内外で高い評価

OECDが「SDGsモデル都市」に指定(2018年)
国が「SDGs未来都市」、「環境未来都市」に指定(2018年)

北九州市との「SDGs達成に向けた協力に関する協定」の締結

西日本シティ銀行は、2020年1月、北九州市と「SDGsの達成」という共通の目標のもと、地域企業のSDGsの取組みをサポートするため、「SDGs達成に向けた協力に関する協定」を締結しました。

福岡市



福岡市の人口増加率(7.1%)は主要都市でトップ

※2010～2017年の増加率



福岡市には大学等の教育機関が集積

福岡市の人口10万人あたりの学校数は全国第1位(2015年)
※政令指定都市と東京都区部の21大都市における学校数(大学(院)、短大・高専・専修学校)の比較



福岡市の開業率(5.8%)は大都市地域でトップ

※2019年度の開業率。全国平均4.9%
(出所)福岡市経済観光文化局「福岡市経済の概況」

福岡市には大型都市再開発プロジェクトが林立

代表的なプロジェクト	建設投資効果	経済波及効果/年
博多コネクティッド	2,600億円	5,000億円
天神ビッグバン	2,900億円	8,500億円

福岡市の2大都市再開発プロジェクトへの参画

西日本FHグループは、主要エリアである福岡市の2大都市再開発プロジェクト「博多コネクティッド」「天神ビッグバン」へ参画しています。

P35参照



「博多コネクティッド」イメージ図



「天神ビッグバン」第1号案件「天神ビジネスセンター」イメージ図